



桃は『フルーツ王国ふくしま』を代表する果物です。福島県の生産量は全国第2位。例年、7月上旬から収穫が始まり、8月初旬からお盆にかけて、代表品種である「あかつき」が食べごろとなります。

「あかつき」は、白桃と白鳳の交配種となり、鮮やかな色と整った形で見栄えも良く、やや硬めの桃です。ちなみに、「あかつき」という名前は、福島市の伝統的な祭り「信夫三山暁参り」の名称から名付けられたとの説もあります。

古来中国において、桃は「仙果」とも呼ばれ、邪気を払い、「不老」「長寿」をもたらす果物とされています。西遊記に出てくる孫悟空が、その不老不死に憧れ、桃園で実を食い荒らした、という逸話も残されています。昔話である鬼退治の桃太郎も、邪気を払うという意味合いから、桃から生まれたとも言われます。

盛夏のフルーツとして、桃はおなじみではありますが、実は、20種類ものさまざまな品種があり、秋口となる9月下旬まで収穫期が続くそうです。桃は勿論ですが、なし、ぶどう、りんご、柿と季節ごとに、さまざまな果実が出回り、食べるのが何よりの楽しみです。



売買部 伊藤 孝信



ひとくちメモ

8月は台風シーズンが本格化

7月23日に発生した台風8号は、日本の東の海上から関東の東の海上を北上し、28日に宮城県に上陸、その後、温帯低気圧に変わりました。市内では大きな被害がなかったのですが、これからも台風の発生には油断ができません。平年の台風の発生数(年間で25.1個)のうち、8月は5.7個と年間で最も多いそうです。これからの本格的な台風シーズンに備えて、日ごろからできるだけの備えをしておきたいですね。



3年連続  
県内売上高

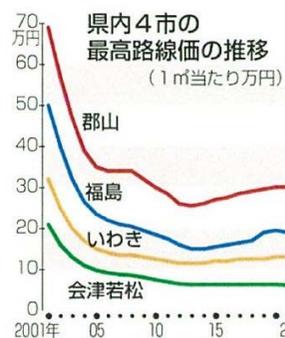
No.1

株式会社  
いわき土地建物  
ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く  
0800-123-3719  
Free Call

ひとくちメモ

いわきの最高路線価

前年と同じ 平字三町目・駅前大通り



グラフは「福島民友ニュース」より転載

国税庁は、7月1日、相続税や贈与税の算定基準となる令和3年分の路線価を発表しました。全国の平均変動率は前年比マイナス0.5%（前年比2.1ポイント減）で、6年ぶりに下落に転じました。

福島県内の標準宅地4477地点の対前年変動率の平均値は、新型コロナの影響などで0.8ポイント減の0.1%マイナスとなり、8年ぶりに下落しました。新型コロナの影響で飲食店やホテルが立地する商業地を中心に収益力が低下したことが主な要因とみられます。

いわき税務署管内では、いわき市平字三町目の国道399号（いわき駅前大通り）が最高路線価で、価格は前年と同じく1平方メートル当たり13万円でした。仙台国税局管内の上位10地点のうち9番目で、県内10か所の税務署管内の10地点では、郡山市、福島市に次いで3番目です。

市内の最高路線価は令和2年に3年ぶりに上昇しましたが、令和3年は横ばいとなりました。前年比で横ばいとなるのは平成30年、令和元年以来となります。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で空家や空室、空地の管理を承っております。

固定資産税 $\pm$ αで古家の借り上げも可能です。

是非、弊社にご相談ください。

(株)いわき土地建物 売買部

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(1)第001382号 鈴木

フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く  
0800-123-3719  
Free Call

資金計画 自己資金 住宅ローン 税金 建物状況調査 引越し

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！



『住まい探しのお悩み解決BOOK』

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中

フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く  
0800-123-3719  
Free Call